

令和4年度 上田市立城下小学校 グラントデザイン

学校教育目標

まなび きたえ ともにのびる子

～一人一人が輝く城下小学校～

目指す学校の姿

- (1) 明るく楽しい学校
- (2) 地域と共にある学校
- (3) 安心安全な学校

目指す子どもの姿

- (1) 自ら求めて学び合う子ども
- (2) 明るくたくましい子ども
- (3) 友や地域と温かく関わる子ども

目指す教師の姿

- (1) 学び続ける教師
- (2) 信頼される教師(非違行為防止)
- (3) 全職員が全児童に関わる

本年度の重点

- 「関わる力」の育成：一步踏み出して、自分から関わる
- 「+1」の力の育成：「言われたこと」から「自分で考えたこと」へ

自ら求めて学び合う子ども

- ① 授業改善を目指した取り組み
 - ・「対話的個人追究」の推進による「主体的・対話的で深い学び」への授業改善
 - ・授業の中に「自分の考えを書く」個人追究を大切にしたい思考力の育成
 - ・わからないことは自ら友だちと一緒に関わりながら考える協働的な学び
 - ・全ての子が安心して学習できる授業のユニバーサルデザイン化の推進
 - ・ICT機器の活用によるわかる授業
 - ・朝読書により想像力、読解力を豊かにし、心を落ち着ける時間の確保
- ② 学力向上の検証
 - ・全国学力調査や各学年の学力調査の結果分析をもとに学力向上に努める
 - ・授業アンケートの「先生はわかりやすく教えてくれるか」について、肯定的評価95%を目指す
- ③ 教職員の指導力向上に向けて
 - ・全職員が自身の授業を公開
 - ・ICT機器の活用による授業改善
 - ・質の高い授業をめざす、子どものための働き方改革の推進

明るくたくましい子ども

- ① 自ら進んで気持ちの良い挨拶や会釈ができるように、児童会活動等を通して、自分の心を開ける明るい子どもの育成
 - ・学校評価アンケートの挨拶に関する項目で、肯定的評価90%を目指す
- ② 活動に対して、自ら考え、自ら動き、自ら表現できる「+1」の活動ができる創造力の育成
- ③ 校内の決まりを守り、時を大切に生活を送ろうとする意識を高め、規律のある学校生活を送る
- ④ 「無言清掃」に取り組み、「+1」の工夫で、城下小学校をきれいな学校にしようとする態度を育てる
- ⑤ 「早寝、早起き、朝ご飯」・「メディアの機器の正しい使用」など、基礎的な生活習慣の上に立ち、粘り強い取り組みのできる子どもの育成
- ⑥ 体育の授業や休み時間に、体を動かして元気に遊ぶ子どもを目指す。マラソンを通じた体力向上

友や地域と温かく関わる子ども

- ① 安心で楽しい学校
 - ・子どもとふれあう時間やQ-U等の各種調査・定期的な個別相談から、人間関係や悩みにつての実態を把握
 - ・日常生活(朝の会、帰りの会等)において「+1」の発表など、個々のよい面を引き出す取り組みの継続
 - ・学級を超え、学年・姉妹学級・児童会行事の活動を通して関係を広げ、コミュニケーション能力の向上を図る
 - ・学校評価アンケート「学校が楽しい」について肯定的評価95%を目指す
- ② 城下小コミュニティースクールにより、地域と学校が共同で子どもの育成
 - ・地域の人々・自然・歴史・文化等から学ぶ「探究的」な教科学習や生活科・総合的な学習の実施
 - ・地域の活動に積極的に関わり、地域の一員として生活を豊かにし、「参加」「感謝」の気持ちを大切にする
 - ・協働的な活動や体験的な学習を深めながら、ふるさとに寄せる心を育てる

学び合い

ペア・グループでの学習

関わり合える学級づくり

どの子どもにとっても居心地がよい学級

探究活動の充実

生活科・総合的な学習

地域の学習

子どもを支える家庭・地域

学校ボランティアとの連携